

### 3 那須町の特徴



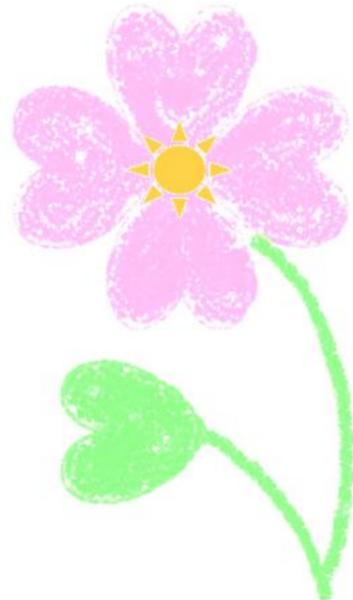
### 4 那須町の自殺対策

自殺問題に関して町民一人ひとりが、また地域全体が「生きることの支援」に理解を深め、適切に対応し、支え合いながら「誰も自殺に追い込まれることのない那須町」を目指します。

#### 基本理念

そっと・もっと・ずっと

「誰も自殺に追い込まれることのない那須町」



太陽で当事者を、4つの花卉で町民ひとりひとりが当事者に「気づき」、思いを「傾聴」し、温かく「見守り」、必要な機関に「つなぐ」様子を表しています。当事者の自分らしさや生きる原動力を町全体として支援する姿を、茎と葉で表現しています。

#### 数値目標

		2015年 (基準値)	2023年 (目標値)	2025年 (目標値)
自殺死亡率 (人口10万対)	全国	18.5人		13.0人以下
	那須町	41.5人	0人	0人
那須町自殺死亡者数		11人	0人	0人



自殺者数ゼロ

施策1 地域におけるネットワークの強化  
\* 那須町自殺対策推進委員会の開催  
\* 那須町自殺対策連絡協議会の開催

#### 基本施策

施策2 自殺対策を支える人材の育成  
\* さまざまな職種や関係団体を対象とする研修

施策3 町民への啓発と周知  
\* リーフレット等啓発グッズの作成と周知  
\* 地域や学校と連携した情報の発信

施策4 生きることの促進要因への支援  
\* 自殺リスクを抱える可能性のある人への支援  
\* 自殺未遂者への支援

施策5 児童・生徒のSOSの出し方に関する教育  
\* 児童・生徒への教育

#### 重点施策

施策1 高齢者対策  
\* 包括的な支援のための連携の推進  
\* 高齢者の健康不安に対する支援  
\* 社会参加の強化と孤立・独立の予防

施策2 生活困窮者と無職者・失業者対策  
\* 生活困窮を抱えたハイリスク者に対する個別支援

施策3 子ども・若者対策  
\* SOSの出し方に関する教育



## 今後5年間の取組み

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
ゲートキーパー研修	準備	町職員 関係機関			
相談先情報を記載したリーフレットの配付	準備	配付			
自殺対策強化月間キャンペーンの実施（9月、3月）	実施				
地域や学校と連携した情報の発信	準備	実施			
自殺リスクを抱える可能性のある人への支援	実施				
広域的な医療機関等との連携の強化	検討				
支援機関の専門職員に対する研修会の実施	準備	実施			
児童生徒のSOSの出し方に関する教育	協議	実施			

ご相談ください。

相談窓口	電話番号	開設時間
こころのダイヤル	028-673-8341	9:00~17:00 (土日祝、年末年始は休み)
県精神保健福祉センター	028-673-8785	8:30~17:15 (土日祝、年末年始は休み)
県北健康福祉センター	0287-22-2259	8:30~17:15 (土日祝、年末年始は休み)
栃木いのちの電話	028-643-7830	毎日 24 時間
那須町保健福祉課	0287-72-6917	8:30~17:15 (土日祝、年末年始は休み)
那須町保健センター	0287-72-5858	8:30~17:15 (土日祝、年末年始は休み)
いじめ相談さわやかテレホン (こども専用)	028-665-9999	毎日 24 時間 (祝日、年末年始は休み)

# いのち支える那須町自殺対策計画

2019~2023年

概要版

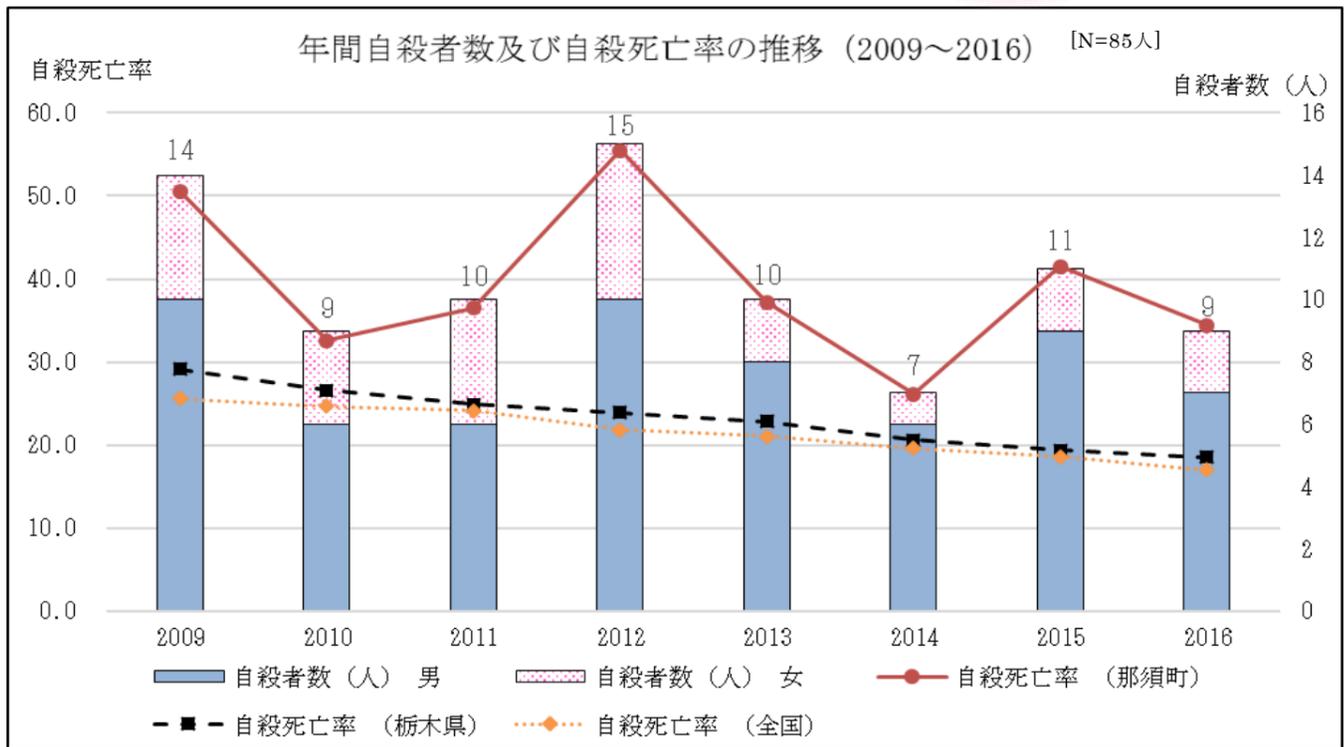
## 1 計画策定の趣旨

2016年4月自殺対策基本法の改正に伴い、各自治体に自殺対策計画の策定が義務付けられました。

自殺は地域生活において過労、育児や介護疲れ、いじめや孤立、生活困窮等、様々な問題が複雑化・複合化し追い込まれた末の死であり誰にでも起こりうる危機です。

そこで、自殺対策を支える人材の育成、住民への啓発と周知、生きることの促進要因（自己肯定感・危機回避能力）への支援、児童・生徒のSOSの出し方に関する教育、地域におけるネットワークの強化等、地域全体で「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、「いのち支える那須町自殺対策計画」を策定します。

## 2 那須町における自殺の現状



2009年～2016年の自殺者数は85人(10.6人/年)、自殺死亡率は8年間の平均が33.7で栃木県の平均22.7よりも高い水準で推移しています。